

事務事業評価票〔市単独補助金〕

平成 27 年度

		担当課	社会教育課				
基本事項	補助金(事業)名	有明文化協会活動費補助金			整理番号	2390	
	根拠法令等	文化芸術振興基本法 島原市文化振興補助金交付要綱		実施を義務付ける規定	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし		
	関連する市勢振興計画の基本計画	章 第7章 生きる力と創造力を持った人を育てる	予算科目	10 款 4 項 1 目	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 新規		
		節 第5節 文化活動の充実	区分	その他			
事業の概要等	補助金交付の対象(団体名等)	島原市有明文化協会			実施期間	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 56 年度から <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 31 年度まで	
	事業の背景及び概要(現状、課題)、または交付団体の活動目的、活動内容など	島原市有明文化協会は昭和56年、有明町の文化振興を目的として設立。毎年、文化の日には有明地区の「総合文化祭」を実施しており、文化協会加盟の文化団体によるステージ発表や、絵画・書の展示など有明文化会館全館を使った充実したイベントとして定着している。また、3月には1年間の活動成果を舞台発表する「芸能おさらい会」を実施しており、活動の成果を披露している。文化祭とおさらい会は文化協会員による自主的な企画、調整等の運用が行われている。合併前は、有明町民文化祭等の実施による有明町の文化振興のため、町から補助金を支給していた。合併後も、補助額を見直しながら、島原市の文化振興と団体の活動の活性化を目的に補助金を支給。					
	目指す成果 (交付対象団体等をどのような状態にしたいのか)	文化祭等文化協会が主体となって実施する活動を維持し、加盟団体の日々の稽古や創作活動の発表の場を設け、加盟団体の演技力や技術力を向上させることで島原市の文化振興を目的とする。 ※5年ごとに他の文化事業と対照し「目指す成果」の見直しを行う。					
	補助金交付内容等 (積算基礎等)	定額補助 H18: 800,000 H19: 760,000 H20: 720,000 H21: 684,000 H22: 684,000					
事業費等の推移	年度		23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度
	区分		実績	実績	実績	実績	予算額
	補助金交付額(千円)		684	684	684	684	616
	① 団体等事業費(千円)		924	1,044	1,358	1,196	1,230
	② 歳入内訳(千円)	会費等	286	306	304	299	270
		前年度繰越金	402	484	699	396	309
		市補助金	684	684	684	684	616
		その他の助成金	31	68	51	41	30
その他雑収入		6	1	16	86	6	
次年度繰越金(②-①)		485	499	396	310	-	
26年度の当該団体等の事業費の主な内訳(市補助金が充当されていると思われるものから順に記載) (単位:千円)							
項 目			金 額	項 目			金 額
第34回総合文化祭			308				
第16回おさらい「芸能」文化のつどい			232				
視察・研修			108				
加盟グループ活動費補助			80				
補助金の使途についての特記事項等							

